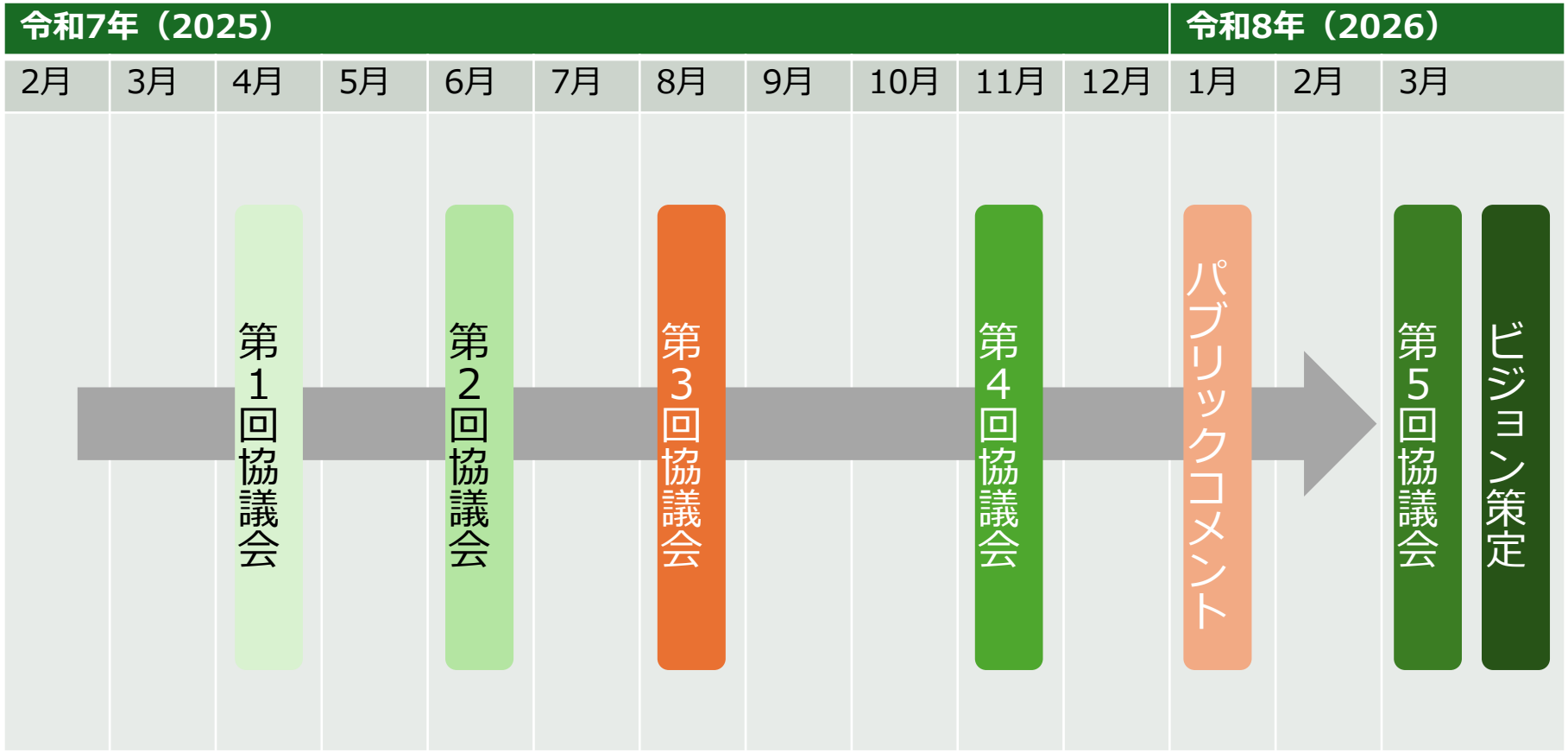
第３回
清瀬駅周辺の未来構想ビジョン策定に向けたまちづくり協議会について

【目次】

１．ビジョン策定スケジュール案
２．第２回まちづくり協議会の振り返り
３．清瀬駅周辺の未来構想ビジョン骨子（案）
４．清瀬駅周辺のまちづくりの将来像について議論
５．市民参画のまちづくりについて意見交換

1．ビジョン策定スケジュール案

資料1



第１回	第２回	第３回	第４回	第５回
• 策定スケジュール • 過年度の検討成果 • まちづくりの課題・将来像	• 将来像に対する施策	• 官民連携 • ビジョン内容（骨子） • 将来像	• ビジョン素案	• ビジョン案 • 次年度以降の進め方

2．第２回まちづくり協議会の振り返り

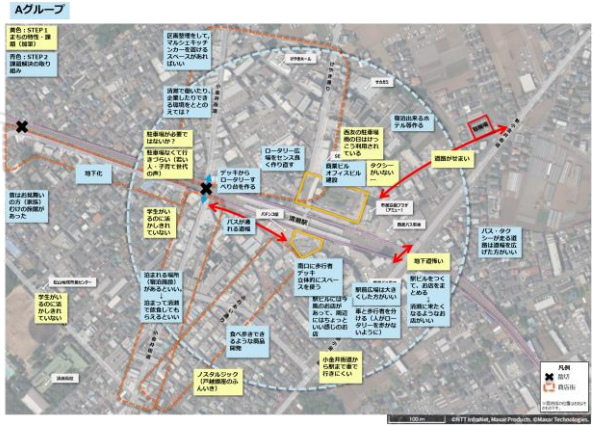
資料1

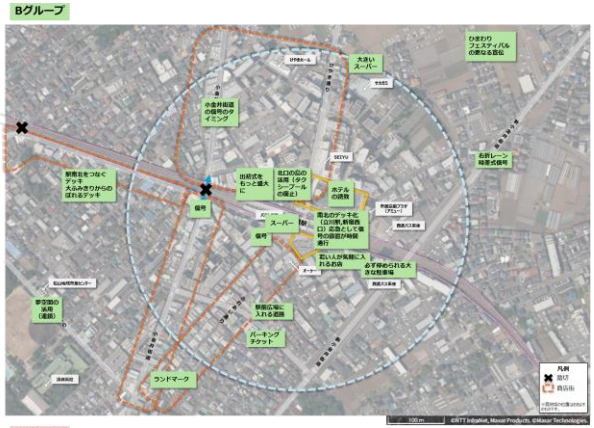
まちづくり協議会での議論結果

開催日：2025 年６月１９日（木） 19:00～21:00
開催場所：清瀬けやきホールセミナーハウス（1 階）
ワーク内容：
【STEP1】 駅周辺における各エリアの特性と課題の確認
【STEP2】 駅周辺におけるまちの特性と課題に対する取り組みについて議論
【STEP3】 発表・まとめ

写真　議論風景

写真　発表風景





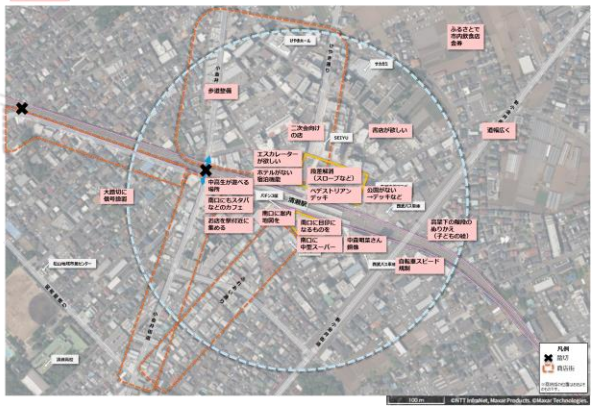


図　A～Dグループに分かれ、大判を囲って議論

2．第２回まちづくり協議会の振り返り

資料1

まちづくり協議会での議論結果

まちづくり協議会で出していただいた付箋の意見をもとに、機能別・種類別に分類した。

業務機能系

- 清瀬で働いたり、起業したりできる環境をととのえては？
- 商業ビル
  オフィスビル建設
- チャレンジショップ的な区画

宿泊機能系

- 昔はお見舞いの方（家族）むけの旅館があった
- 宿泊出来るホテル等作る
- ホテルの誘致
- ホテルがない
  宿泊機能
- 泊まれる場所（宿泊施設）があるといい。
  ↓
  泊まって清瀬で飲食してもらえるといい

商業機能系

- お店を駅付近に集める
- テイクアウト可能店舗が増える（シェアキッチンとか）子連れでもご飯が食べられるお店
- 駅ビルをつくって、お店をまとめる
  ↓
  清瀬に来たくなるようなお店がいい
- 店舗の充実
- 駅ビルには今風のお店があって、周辺にはちょっといい感じのお店
- 若い人が気軽に入れるお店
- 飲食店が増えた方が良い
- 二次会向けの店
- 南口にもスタバなどのカフェ
- 書店が欲しい
- 南口に
  中型スーパー
- ・家族で行ける広いところ
- 中高生が遊べる場所
- スーパー
- 大きいスーパー
- アミューズメント施設
  ・体験型店舗
  ・AR/VR
  ・IT技術
  ・音楽・演奏場所
- 大型スーパーやファミレス等が欲しい
- ペットとの散歩がてら入れる店
- ペットの水のみ場→個人店でも可
  →そういった取り組みを認める仕組み

公共機能系

- 市民協働プラザ
  （アミュー）
  ↑入れる雰囲気じゃない
  もったいない
  アピール＆活用
- 中央公園の再整備が楽しみ
- ロータリー広場をセンス良く作り直す
- 駅前広場は大きくした方がいい

目的地機能系

- 南口に目印になるものを
- ランドマーク

2．第２回まちづくり協議会の振り返り

資料1

まちづくり協議会での議論結果

まちづくり協議会で出していただいた付箋の意見をもとに、機能別・種類別に分類した。

歩行者系

南北のデッキ化
（立川駅,新宿西口）
応急として信号の設置や時間通行

南口に歩行者デッキ
立体的にスペースを使う

デッキからロータリー
すべり台を作る

公園がない
→デッキなど

駅南北をつなぐデッキ
大ふみきりからのぼれるデッキ

駅のエレベーターや
エスカレーターの増設

小金井街道から駅まで
車で行きにくい

エスカレーターが欲しい

歩道整備

ペデストリアンデッキ
段差解消
（スロープなど）

ペットフレンドリーな駅前
→安全につながる

南口に案内地図を

自転車が走れる空間が必要
（北口）自転車Pが空いてない
（月極以外）

車と歩行者を分ける
（人がロータリーを歩かないように）

自転車スピード規制

地下道怖い

高架下の階段のぬりかえ
（子どもの絵）

バス系

バスが通れる道幅

バス・タクシーが走る道路は道幅を広げた方がいい

あぶない
バスのりば
駅前広場の安全性の向上

広場の中にバスのりばは危ない→島はキケン

自動車系

必ず停められる大きな駐車場

地下化

駅前広場に入れる道路

駐車場が必要ではないか？

道路がせまい

道幅広く

駐車場なくて行きづらい
（若い人・子育て世代の声）

道の拡張
or
自動車の交通制限
（新小金井⇔北口）

パーキングチケット

西友の駐車場
雨の日はけっこう利用されている

大踏切に信号設置

小金井街道の信号のタイミング

タクシーがいない…

右折レーン
時差式信号
（新小金井街道）

信号

北口の島の活用（タクシープールの廃止）

2．第２回まちづくり協議会の振り返り

資料1

まちづくり協議会での議論結果

まちづくり協議会で出していただいた付箋の意見をもとに、機能別・種類別に分類した。

ウォーカブル系

- ウォーカブルな空間
  南口・北口駅前
  →セットで店舗も必要
- 駅と地域を
  つなぐ何か

医療・健康系

- 出産できる病院がない！
  （医療のまち？）

農の魅力系

- 地産の農産物
  が買えるが遠い

ゆとり・うるおい系

- ・水あそびできるところ
- 余裕がない
  緑がない
  犬連れで歩けない
  （子連れも）
  公園が欲しい
- 日かげが欲しい
  →木
  ミストシャワー
- サード・プレイス的な空間施設
- 電車が見れる場所がほしい
  （子ども向け）大人も
- 広場がパチンコ屋の前で、
  健全ではない
  →何か規制は
  できないか

地域資源の魅力系

- ひまわり
  フェスティバルの更なる宣伝
- ノスタルジック（戸越
  銀座の雰囲気）
- 夢空間の活用
  （連鎖）
- 駅の近くとか
  マルシェ
- 食べ歩きできるよう
  な商品開発
- 区画整理をして、
  マルシェキッチンカーを置
  けるスペースがあればいい

交流・参画系

- 期間限定で学生が安く
  出店できる場所
- 学生が集まりたくなる場所の
  創出
  ・オシャレ/バイト/安い/楽しい
- 学生がいるのに活
  かしきれていない
- 学生・学校
  との交流
- 駅前を活用したイベントの実施
  清瀬市外の人が出張出店できる
  場所（週末マルシェ等）

3. 清瀬駅周辺の未来構想ビジョン骨子（案）

資料1

- 未来構想ビジョンとは
- 策定の経緯・策定にあたって
- 検討範囲（清瀬駅より半径300m）

清瀬市や清瀬駅周辺を取り巻く社会状況

- SDGs（持続可能な開発目標）
- ウォーカブルなまちづくり
- まちづくりDX
- 自然災害の激甚化・頻発化
- 官民連携まちづくり
- 人口減少・少子高齢化に繋がる婚活・結婚・出産意欲の低下
- 駅まちデザインの概念
- 市街地整備2.0
- 健康・医療・福祉・介護のまちづくり
- 観光形態の変化

上位・関連計画

- 多摩部19都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
- 第5次清瀬市長期総合計画
- 清瀬市都市計画マスタープラン

清瀬駅周辺ならではの特性とまちづくりの課題

特性

- 市民生活を支える機能が集積し、様々な人が往来するエリア
- 交通結節点として、市内や都心部・他エリアへアクセスしやすいエリア
- 都心へのアクセスが良好な都内に位置しながら、農を身近に感じられるエリア
- 医療の歴史と充実した医療サービスを持ち、健幸やWellnessが実現できる潜在力を有するエリア
- 若い世代が日常的にまちに住み、通い滞在しているエリア
- 老舗や専門店など個性ある店舗が集積し、歩いて楽しい商店街が立地するエリア
- 安全な環境で、人とのつながりを感じられるエリア

課題

- 多様な世代が暮らしやすい居住機能の維持・強化
- 誰もがアクセスしやすくなる交通結節点機能の強化
- 農に触れ合える空間や機会の創出
- 大学や医療サービスの集積を活かしたまちづくりの推進
- エリア内での憩い・交流・活動を生み出す環境・動線の確保
- 清瀬らしい活力とにぎわいを生み出す商業・業務機能の維持・充実
- 安全・安心なまちなか環境の維持・向上
- 官民が連携しながらまちづくりを推進する体制の構築

清瀬駅周辺のまちづくりの将来像

前のページでの議論をもとに掲載

清瀬駅周辺の将来都市構造図（案）

まちづくりの方向性と必要な取り組み

まちづくりの方向性	必要な取り組み
「第２回まちづくり協議会での意見を踏まえ、整理中」	

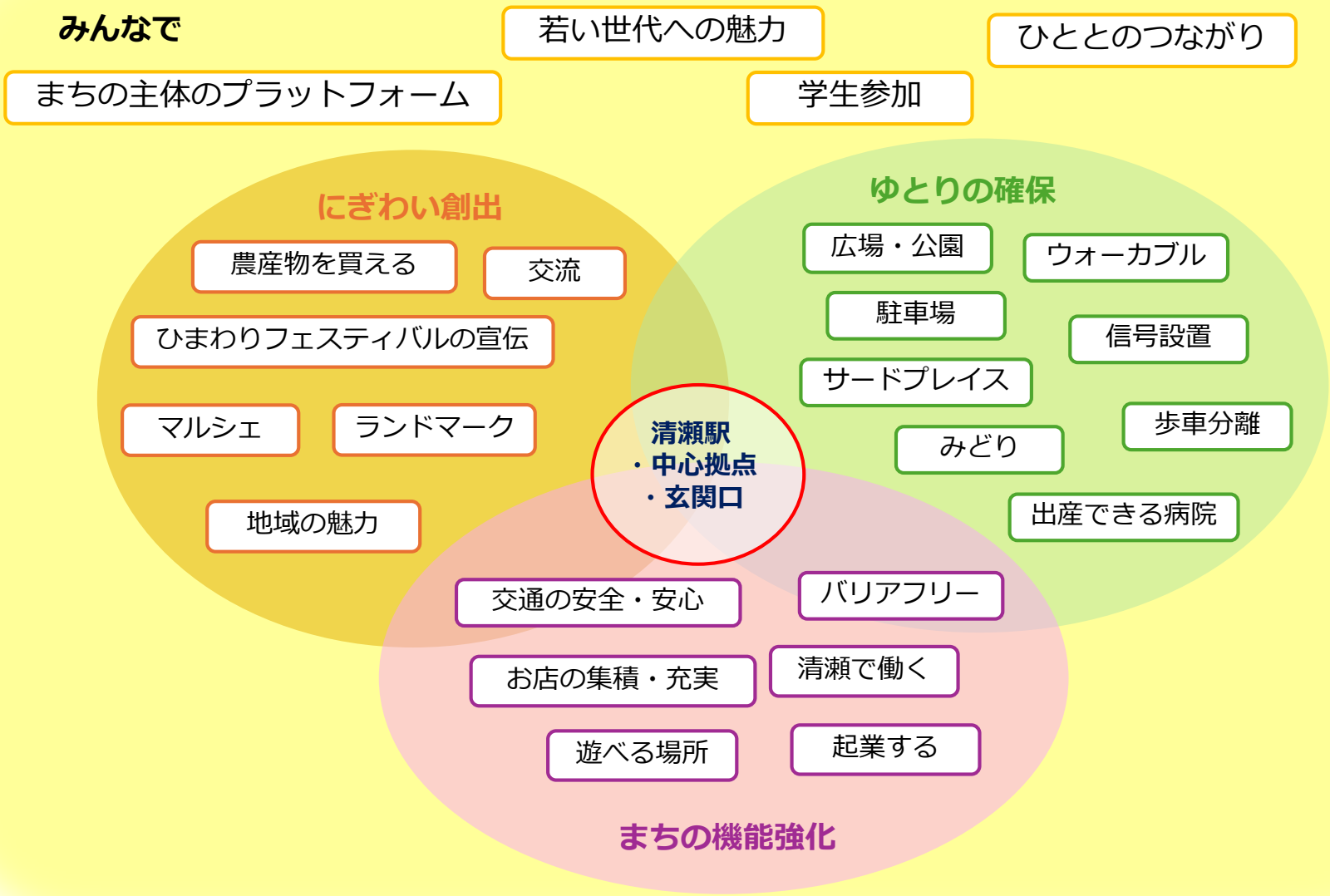
まちづくりの実現に向けて

- 必要な取り組みについて特に基盤となる南口駅前広場の整備・都市計画道路の整備推進等については、基本計画の策定等により早期的な実現を図る
- その他の必要な取り組みについて、着手できるものから順次実施する
- 実現手法として官民連携（PPP/PFIによる公的資産の有効活用や、エリアプラットフォームの組成によるまちづくりの担い手の確保等）を推進する
- 事業手法として市街地再開発事業や地区計画の策定等、実情に即した適切な手法を活用する
- 未来構想ビジョンはまちづくりの進捗や社会経済情勢の変化等にあわせ、必要に応じて見直しを行う

4. 清瀬駅周辺のまちづくりの将来像について議論

資料1

まちづくり協議会での議論結果および過年度の整理より、主な要素を抽出



次ページへ

4. 清瀬駅周辺のまちづくりの将来像について議論

資料1

主な要素や市の上位計画を踏まえ、『清瀬駅周辺のまちづくりの将来像』を検討

清瀬駅周辺の将来像として適切な案や、大事なキーワードについて議論しましょう！

案①
みんなでつくる { にぎやかでホッとする / 安心・快適・にぎやかな } 清瀬の玄関口

案②
笑顔があふれ　にぎわいがひろがる　清瀬のまちの拠点

案③
みどりにふれ　健幸に暮らす　にぎやかな清瀬の玄関口

■市の上位計画

<第5次長期総合計画（※案）>
●基本理念：
『ともに未来をひらき　笑顔とみどりがあふれるまち　清瀬』
●将来像　：『「思いやりに包まれ健やかに暮らす」きよせ』
『「子どもも大人も学びあい育ちあう」きよせ』
『「安全・安心・快適に暮らせる」きよせ』
『「活気があふれる」きよせ』

<都市計画マスタープラン>
●都市づくりの目標：
『安全・安心な都市づくり』
『みどりを守り生かす都市づくり』
『誰もが移動しやすく豊かに暮らせる都市づくり』
『都市の活力創出につながる都市づくり』
『市民との協働による都市づくり』

5. 市民参画のまちづくりについて意見交換

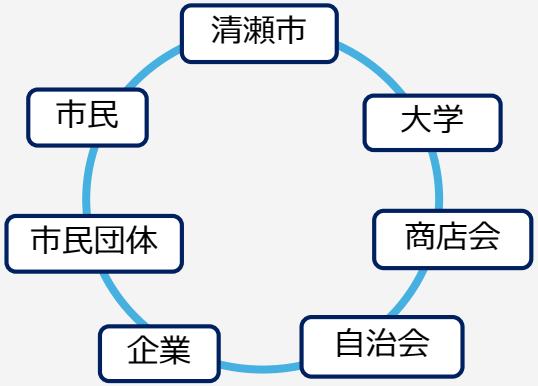
資料1

取組みを実現していくための仕組みや市民等のまちづくりへの参加について検討

清瀬駅周辺のまちづくりを推進していくために、皆さんはどのように関わっていくか意見を出してみましょう！

まちづくりは、行政だけではなく、清瀬に住む市民や、市民活動団体、大学、民間企業などと協働して行う必要がある。

～まちづくりの担い手～



どんな方法でまちづくりに参画するか？

駅周辺でどんなことをやってみたいか？

やりたいことを実現するためには？